



角尾山

〈発行〉西脇市立芳田小学校

兵庫県西脇市落方町236-3

TEL 27-0014

<https://www.city.nishiwaki.lg.jp/houtaelementaryschool/tayori/index.html>

一人一人を大切に

本校では、子どもたちが自分らしく輝く学校生活を送るために校内体制を整え、特別支援教育の充実に努めています。そのために、子どもたち一人一人の個性や特性を理解してその子にあった配慮や支援を行い、多様な学びの場を用意し、子どもたちの実態を踏まえて個々の課題に対応した配慮や支援ができるような支援体制づくりに努めています。必要な児童には個別の指導計画や、サポートファイル（個別の支援計画）を作成し、学年、学期毎の短期的な支援を充実させると共に、関係機関と連携しながら進学・就職に向けた長期的な支援が継続して行えるようにしています。

今年度も全職員の共通理解のもと、次のようなことを行い、この教育を推進しています。

- ・特別支援学級での支援…個に応じたより細やかな支援を行います。
- ・複数指導…算数科を中心に複数指導を行い、個に応じた支援を行います。
- ・通級指導…学校生活支援教員が、週に1度個別指導を行います。
- ・スクールカウンセラーとの連携…スクールカウンセラーによる子どもや保護者の教育相談を行います。
- ・関係機関との連携…中学校や特別支援学校などの教育機関や相談機関、医療・福祉などの専門機関と連携してサポートや進路相談などを行います。

特別支援教育は、特別支援学級や通級指導での教育だけでなく、支援を必要とする子どもたち一人一人がもっている力を最大限に伸ばすための教育です。

これからも、保護者の皆様や地域の方々の温かいご理解とご協力をお願いいたします。

（特別支援教育部）

7月の行事予定

*この予定は6月20日現在のものです。変更の可能性があります。

1日（火）理科校外学習（4・6年）	SC来校日	16日（水）個別懇談 租税教室（6年）	一斉下校 13:50
3日（木）七夕集会		17日（木）通学区児童会	大掃除
7日（月）食育指導（2年）	PTA役員・委員会		1学期をふりかえる会
8日（火）SC来校日		18日（金）1学期終業式	<u>一斉下校 10:30</u>
10日（木）学年費引き落とし日		21日（月）海の日	
14日（月）租税教室（1・2年）		25日（木）給食費引き落とし日	
	個別懇談 一斉下校 13:50		※PTA奉仕作業は8月24日（日）に行います。
15日（火）個別懇談 一斉下校 13:50		●13日（土）～18日（金）資源回収	コンテナ校内設置。



●夏季休業中の学校閉庁日は、8月13日（水）～15日（金）です。

第19回西脇市小学生陸上競技大会、記録会6/8（日）

※4年生以上が出場し、自分の力を精一杯発揮しがんばりました。

6年生男子	80mH	第2位	6年生女子	800m	第6位
6年生男子	80mH	第5位	6年生女子	80mH	第3位
5年生男子	1500m	第2位	6年生女子	80mH	第5位
4年生男子	100m	第5位	6年生女子	走幅跳	第2位
4年生男子	1500m	第4位	6年生女子	走幅跳	第3位
4年生女子	100m	第3位	6年生女子	走幅跳	第4位
4年生女子	走幅跳	第1位	6年生女子	走幅跳	第6位
4年生女子	走幅跳	第6位			
6年生男子	400mリレー	第4位			
6年生女子	400mリレー	第5位			

学年紹介【5年生】

今年の5年生は2名。人数は少ないのですが、とても元気いっぱい、毎日仲良く過ごしています。6月3日（火）から5日間、重春小学校と合同で、淡路島へ自然学校に行ってきました。芳田小2名に対して、重春小の5年生は141名。大人数の中で、どのように力を発揮してくれるか、ワクワクドキドキしながら自然学校がスタートしました。芳田小2人は、重春小の友達とすぐに仲良くなり、楽しそうに過ごす様子が見られました。2人が選んだ、自然学校で心に残った行事ベスト3は、以下の通りです。



- ・第1位 カッター研修（みんなで協力することができた）
- ・第2位 キャンドルの集い（重春小の友達と一緒にダンスの練習をして、うまくいった）
- ・第3位 焼き板づくり（新聞を忘れたけど、なんとかできた）
（同率3位）砂の造形（友達といろいろ相談してできた）

2人とも、協力することの大切さを学ぶことができたようです。この学びを活かして、2学期以降も成長していきたいと思います。



家庭学習について



保護者の皆様へ

子どもたちが主体的に家庭学習に取り組むためには、保護者の皆様からの温かい励ましの声かけが1つのポイントになるのではないかと考えています。

具体的には、お子様の努力を認める言葉をかけることです。「よく頑張ってるね」「ここまで自分でできてすごいね」といった声かけは、子どもたちの自信を育み、継続への意欲を高めます。また、「終わったら、どんなふうにしたか教えて」「どんな工夫をしたの?」といった問いかけにより、子どもたちは勉強の過程を振り返り、より丁寧に取り組むなど、やる気につながります。そして、学力も向上することになるでしょう。

『家庭学習の手引き』を参考に、家庭学習を学びの機会として捉え、お子様の成長を支えていただきたいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。

立腰

8時40分から「目を閉じて腰骨を立てましょう」という全校放送が流れ、1分間の「立腰」の時間が始まります。朝に姿勢をただして深呼吸をすることにより、一日のスタートとして心を落ち着かせるだけでなく集中力や持続力を高めることができます。それにより、休憩時間とのメリハリがついて、勉強や委員会活動、縦割り班掃除を集中してできるようになり、生活の質の向上につながっていくと考えられます。一人ひとりの生活の質を高めることを目指し、「立腰」の時間を通して、授業時間や読書の時間、給食の時間など、普段からよい姿勢を意識することができる子どもたちに育ってほしいと思います。

食育の推進

健全な心と体の成長には、日頃の食生活が大きく関わっています。本校では、食育を推進することを通して、健全な心と体を育み、食べ物を大切にする感謝の心や好き嫌いをなくしてバランスよく食べることの大切さを伝えています。本年度も、栄養教諭の食育指導を継続する予定です。1学期には、新1年生が給食センターを見学し、食の大切さを学習します。また、各教科（生活科など）と関連させながら、教育活動全体を通して、望ましい食習慣が身につけられるよう取り組んでいきたいと考えています。



感謝

ガーデンボランティア「夢うさぎ」の皆様から、マリーゴールド、千日草、アゲラタム、ペチュニアなどの苗をいただきました。地域の小学校ということで、毎年たくさんの苗をいただいています。お陰様で、今年度も学校の玄関や花壇が美しい花でいっぱいになります。毎年、継続したご支援をありがとうございます。

